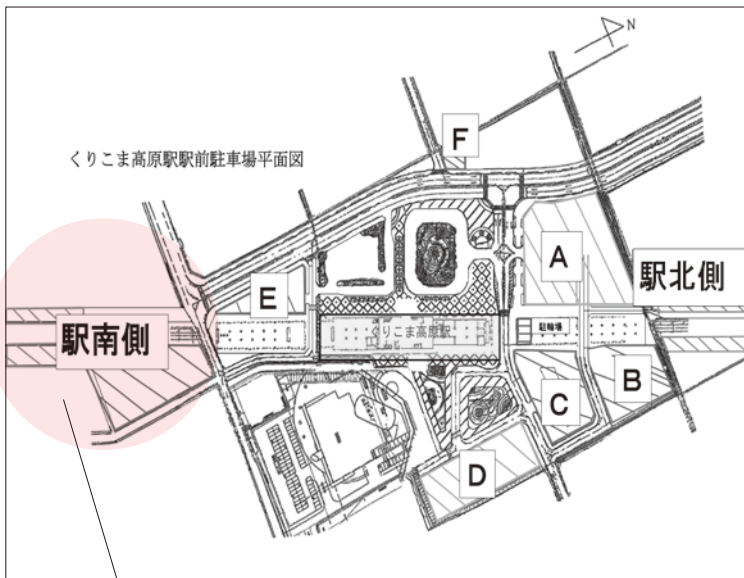


# その後どうなった!?



## 405万円の黒字

本会議前に市長が「提案内容が不十分でさらに詳細な検討が必要」として「撤回」しました。



無料のままの南側駐車場

### 管制機器の更新 管理業務の一本化

駐車場管制機器の更新に併せて、新しい機器の設置と現金回収業務、警備業務などを一本化することになり、市からはそれに伴い、料金の値上げの提案がありました。付託された総務常任委員会では無料で利用率が高いなどのことから全会一致で「否決」となりました。

その後、市長は本会議直前に「提案内容が不十分でさらに詳細な検討が必要」として撤回しました。また、くりこま高原駅前広場総合管理業務は「三井不動産リアルティ東北(株)」と契約し、年間1186万円の管理委託となっています。

当初の計画は、駅南側駐車場の234台分の無料駐車場を月極153台と無料分81台に分ける提案でしたが、現状のまま234台を無料分としています。

また、B駐車場15台分、E駐車場5台分の無料スペースは議員、職員用でしたが、廃止し、月極駐車場に変更しました。

B、E駐車場は月極と無料が混在していることもあり、お客様に分かりやすくするためにも月極駐車場に一本化しました。

D駐車場はこれまで月極・時間貸しが混在していましたが、改正案のとおりすべて時間貸しとし、こちらも分かりやすくなりました。

### 月極・時間貸しの台数変更

#### 市提案の改正案

(単位:台)

駐車場	A	B	C	D	E	F	駅北側	駅南側	合計
時間貸	185			113					298
月極		69	81		15	7		153	325
無料等		15			5		79	81	180
合計	185	84	81	113	20	7	79	234	803

#### 現在

(単位:台)

駐車場	A	B	C	D	E	F	駅北側	駅南側	合計
時間貸	185			113					298
月極		84	81		20	7			192
無料等							79	234	313
合計	185	84	81	113	20	7	79	234	803

# 追跡

# くりこま 高原駅 駐車場 料金引き上げ撤回。 値上げしなくても



令和3年9月議会において市は、くりこま高原駅の駅前広場駐車場の料金を引き上げる条例を提案し、総務常任委員会において、全会一致で「否決」した後、



今も変わらず無料の駐車場

## 当初予算は「赤字」の計画 決算では「黒字」の報告

令和3年9月に提案された使用料金改定と無料駐車場153台分の有料化を「撤回」しましたが、令和4年度分の決算が9月決算議会で明らかになりました。当初予算では収入見込み額が1005万円、支出見込み額が1206万円で

差額が200万円の赤字となる計画でした。しかし決算では、収入額1656万円、支出額は1250万円、差額は405万円とプラスになっています。値上げをしなくても予算より黒字になっているということなのです。

駐車場管理の契約については、管制機器を含む管理料のなかに「駐車券発行機」「料金精算機などの駐車場管制機器設置」「新紙幣および新硬貨、クレジットカード、電子マネー対応」がすべて入っています。また防犯カメラ22台の設置も委託料の中に含まれています。

委託料のほかに、水道、除雪、駐輪場賃借料など別経費はかかりますが、令和4年度は405万円の黒字になりました。令和5年度の収支見通しですが、新型コロナウイルス感染症が5月に2類から5類へ変更されたこともあり、昨年度よりは収入が上昇傾向にあります。

黒字とはいえ、決算後は一般会計に入るため、黒字分を毎年積み立てることはできません。駅前の駐車場舗装や歩道、フェンスの修繕など、この先に修繕費がかかります。大規模な修繕の場合は、改めて議会で審議することになります。

駅前広場 収入支出額（平成30年度～令和4年度）

（単位：円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入額	29,585,650	27,604,215	10,779,856	11,435,556	16,561,610
支出額	9,180,118	14,868,589	9,155,127	8,506,391	12,503,360
差額	20,405,532	12,735,626	1,624,729	2,929,165	4,058,250